

令和4年度

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
水道事業会計補正予算書

(第1号)

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

目 次

令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）	1
令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）	2
令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 （補正第1号）	3
令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）	5
注記	7
令和4年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）	9

令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）

第1条 令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和4年度水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第1款 水道事業費用	3,245,454千円	64,462千円	3,309,916千円
第1項 営業費用	3,224,092千円	64,462千円	3,288,554千円

第3条 予算第4条本文括弧書中「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額108,831千円、過年度分損益勘定留保資金1,687,677千円」とあるのを、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額62,794千円、過年度分損益勘定留保資金1,733,714千円」に改める。

令和4年8月2日 提出

坂戸、鶴ヶ島水道企業団企業長 齊藤 芳久

令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）

収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	水道事業費用		3,245,454	64,462	3,309,916	
	1	営業費用	3,224,092	64,462	3,288,554	
		1 原水及び浄水費	1,579,887	64,462	1,644,349	
		2 配水及び給水費	367,894	0	367,894	
		3 受託工事費	15,483	0	15,483	
		4 業務費	153,881	0	153,881	
		5 総係費	195,696	0	195,696	
		6 減価償却費	854,381	0	854,381	
		7 資産減耗費	56,870	0	56,870	
	2	営業外費用	336	0	336	
		1 雑支出	336	0	336	
	3	特別損失	16,026	0	16,026	
		1 固定資産売却損	15,695	0	15,695	
		2 過年度損益修正損	331	0	331	
	4	予備費	5,000	0	5,000	
		1 予備費	5,000	0	5,000	

令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）
 （令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△23,922,054
	減価償却費	854,381,000
	固定資産除却費	56,870,000
	固定資産売却損益（△は益）	15,695,000
	退職給付引当金の増減額（△は減少）	△3,325,000
	賞与引当金の増減額（△は減少）	△899,000
	法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△3,000
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	564,614
	長期前受金戻入額	△267,898,000
	受取利息及び配当金	△252,000
	営業及び営業外未収金の増減額（△は増加）	△70,365,397
	たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,960,001
	営業及び営業外未払金・未払費用の増減額（△は減少）	△60,422,651
	前払金・前払費用の増減額（△は増加）	<u>6,632</u>
	小計	497,470,143
	受取利息及び配当金	<u>252,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	497,722,143
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産取得・建設改良費事業等実施額	△1,898,755,376
	国庫補助金による収入	105,226,000
	他会計負担金による収入	15,950,000
	工事負担金による収入	46,129,000
	固定資産売却による収入	1,010,000
	投資活動に伴う未収金等の債権の増減額（△は増加）	35,082,010
	投資活動に伴う未払金等の債務の増減額（△は減少）	△51,031,814
	投資活動に伴う前払金の増減額（△は増加）	29,150,000
	4条分特定収入仮払消費税に伴う長期前受金の増減額（△は減少）	<u>△14,557,626</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,731,797,806
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
	現金預金の増加額（又は減少額）	△1,234,075,663

現金預金の期首残高	<u>3,341,558,191</u>
現金預金の期末残高	<u><u>2,107,482,528</u></u>

令和4年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）

（令和5年3月31日）

（単位：円）

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地 863,353,668

ロ 建物 1,115,999,340

減価償却累計額 △ 458,541,125 657,458,215

ハ 構築物 35,595,218,219

減価償却累計額 △ 16,688,556,822 18,906,661,397

ニ 機械及び装置 5,138,640,171

減価償却累計額 △ 2,983,562,298 2,155,077,873

ホ 車両及び運搬具 26,228,774

減価償却累計額 △ 20,431,298 5,797,476

ヘ 工具器具
及び備品 271,404,236

減価償却累計額 △ 213,580,346 57,823,890

ト 建設仮勘定 201,282,728

有形固定資産合計 22,847,455,247

(1) 無形固定資産

イ 施設利用権 665,520

ロ ソフトウェア 2,414,917

無形固定資産合計 3,080,437

固定資産合計 22,850,535,684

2 流動資産

(1) 現金預金 2,107,482,528

(2) 未収金 369,956,467

貸倒引当金 △ 17,334,449 352,622,018

(3) 貯蔵品 19,843,168

流動資産合計 2,479,947,714

資産合計 25,330,483,398

負債の部

1 固定負債			
(1) 引当金			
イ 修繕引当金	75,500,000		
ロ 退職給付引当金	<u>22,362,000</u>		
引当金合計		<u>97,862,000</u>	
固定負債合計			97,862,000
2 流動負債			
(1) 未払金		103,247,520	
(2) 前受金		6,768,850	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	29,454,000		
ロ 法定福利 費引当金	<u>5,668,000</u>		
引当金合計		35,122,000	
(4) その他流動負債		<u>16,792,861</u>	
流動負債合計			161,931,231
3 繰延収益			
(1) 長期前受金		14,419,249,524	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 10,367,547,104</u>	
繰延収益合計			<u>4,051,702,420</u>
負債合計			<u>4,311,495,651</u>

資本の部

1 資本金			19,910,561,753
2 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	26,101,707		
ロ 工事負担金	369,255,721		
ハ 受贈財産評価額	<u>67,986,117</u>		
資本剰余金合計		463,343,545	
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	71,385,104		
ロ 当年度未処分 利益剰余金	<u>573,697,345</u>		
利益剰余金合計		<u>645,082,449</u>	
剰余金合計			<u>1,108,425,994</u>
資本合計			<u>21,018,987,747</u>
負債資本合計			<u>25,330,483,398</u>

注 記

1 重要な会計方針

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

イ 貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

② 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 5～60年

車両及び運搬具 4～6年

工具器具及び備品 4～15年

ロ 無形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

② 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

施設利用権 5年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、埼玉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した額を計上している。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ 修繕引当金

会計基準改正前に引き当てられた修繕引当金の額を計上している。

ホ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 セグメント情報に関する注記

単一の事業を運営しているため、記載を省略する。

3 減損損失に関する注記

特に認められる減損の兆候はない。

4 その他の注記

(1) 引当金の状況

イ 退職給付引当金

令和4年度末に必要とされる引当額が、前年度末に比べ3,325千円減額となることに伴い、同額を退職給付引当金戻入として計上したことから、退職給付引当金は減額となっている。

ロ 賞与引当金

令和4年6月に、期末手当及び勤勉手当として42,564千円を支給することになったため、賞与引当金30,353千円を取り崩した。

ハ 法定福利費引当金

令和4年6月に、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として8,035千円を支出することになったため、法定福利費引当金5,671千円を取り崩した。

ニ 貸倒引当金

令和4年度において、債権の不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,334千円を取り崩す。

令和4年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）

収益的収入及び支出

（支出）

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	水道事業費用	3,245,454	64,462	3,309,916
	1 営業費用	3,224,092	64,462	3,288,554
	1 1 原水及び浄水費	1,579,887	64,462	1,644,349

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
動力費	64,462	電力料金